

京都大学における国産木材の利用について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025 年 7 月 11 日)

京都大学の建物や机・椅子等の調度品にぜひ国産木材を使って頂きたいです。
(自販機を木製にしてみても面白いかもしれません。)

スギ・ヒノキ等の国産木材の活用は現在課題となっているところですし、森林の持続的な管理を可能にしていくためにも、国産木材の需要を確保することは重要です。

京都大学では森林学の研究を行っている先生方が大勢いらっしゃいます。日本の森林学をリードする研究機関として、ぜひ先駆的な取り組みを実践してほしいと思います。

【回答】(回答日:2025 年 8 月 18 日)

(回答部署:施設部)

貴重なご意見ありがとうございました。

なお、これまでの取り組みとして京都市条例に基づく、地域産木材の使用を行っており家具類に関しては、グリーン購入法に基づいた木製品も多く調達されています。学内の具体例としては、2023 年に開設された「学童保育所 京都大学キッズコミュニティ(KuSuKu)」において、京都大学研究林の間伐材を活用した家具を設置しており、その様子は本学のホームページでもご紹介しております。

今後も適材適所に合わせた新たな取り組みができるように邁進していきたいと思えます。

<本学 HP(学童保育所 京都大学キッズコミュニティ KuSuKu)>

<https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/support/care/community/>